

うみなり



令和3年度 六ヶ所村立第一中学校 学校だより

令和3年5月19日(水)発行 第4号 文責 藤川 俊彦

総合は白組、応援は赤組！素晴らしい運動会に感動！



5月15日(土)令和3年度運動会が快晴のなか行われました。コロナ禍のため、午前中のみの公開となりました。各学級が赤白に分かれ、学年縦割りで勝敗を競い合い、総合優勝が白組、応援合戦最優秀賞が赤組となりました。3年生は、学校のリーダーとして応援合戦では、昨年度3月から準備を始め、後輩たちに振り付けを丁寧に教えました。また、運動会の準備から当日の委員会活動にもリーダーシップを遺憾(いかん)なく発揮し、表に裏方にと大活躍をしてくれました。2年生は3年生の思いをしっかりと受け止め、1年生へ後ろ姿で教えてくれました。1年生は最初の運動会で、小学校との違いに戸惑いながらも、一生懸命先輩たちについていきました。全校生徒で創りあげた運動会であり、赤白共に完全燃焼した素晴らしい今年度の初行事でした。

ラグビーには『ノーサイド』と言って試合終了の笛がなると敵・味方の区別なく、お互いに健闘をたたえるという行為があります。各学級を二分した戦いは終わり、これからは、お互いの頑張りや健闘をたたえる時間となります。また、今回の運動会で得たことをこれからの中学校生活やお家の生活に生かすことがとても大切になってきます。みなさんが練習～本番まで見せてくれたリーダーシップ、フォロワーシップ、団結力、最後まで諦めない心など、これからの生活に生かして下さい。みなさんにはできるはずです。

選ばれる青森・選べる一中生への挑戦！

～通年、制服着こなし自由化の取組みスタート～

運動会明けの5月18日(火)から冬服・夏服期間の季節限定を廃止し、通年で冬服でも夏服でも良いことにしました。例えば、冬服で登校し、男子であれば暑くなったら制服を脱いでYシャツになったり、また、その逆も可能です。女子の場合は冬服で登校し、暑くなったらストッキングからソックスに着替えるのも大丈夫だし、もちろん登校時から冬服にソックスも可能です。



ただし、様々な式やイベントでは服装を指定します。

私を含めた先生方の願いは、『気候や自分の体調に応じて衣服の調節ができる生徒になってほしい』『その日の天気や気温を予測して、服の準備ができる生徒になってほしい』『TPO(時と場所、場合)に応じた服装や態度が自然にできる生徒になってほしい』ということです。

決められた、みんなと同じ服を着ていくのは楽かもしれません。また、あまり目立たくない人にとてはみんなが同じ服装のほうが気楽かもしれません。さらに、その日の天気を調べ、それにあったものを毎日準備するのも大変かもしれません。

しかし、大人になればそれは当たり前の事なのです。その日の仕事内容やお会いする人、天気・気温を考え服装を決める。場合によっては着替えや傘・入れる袋を準備する。最初は大変かもしれません、朝のルーティンの一つに加えることができれば、子ども達も「ハムスターのルーティン」おうちの人にも頼らざると私は思っています。



また、『一緒にいるみんなは体温や体感温度が違う』ということを知ってほしいのです。

同じ教室にいても、暑さ寒さの感じ方は千差万別と思っています。その日の体調や気分によっても違うかもしれません。大事なのは、『自分が授業に集中できる服装は何か?』を考え、調整できる能力なのです。

しかし、心配な面もあります。思春期は肌を見せたり、体や下着の線が出るのを嫌がり、真夏の暑い日に長袖で汗をかきながら過ごしたり、逆に薄着がカッコイイと思い込み、真冬に半袖短パンで震えながら授業を受けていたり、スカートにソックスで体調を崩していた人を以前見たことがあります。これらは、周りからの目を気にし、ファッション的な考えを重視したあまり、衛生面・健康面を考えずに自分(健康や学業集中)のためになっていないということです。ですから、そのような生徒を見かけた場合は、先生方が介入し、『衛生・健康・学業集中に適した服装かどうか』を聞き、指導することもあります。つまり、しっかりと判断できない生徒には『自分が与えられない』場合もあるということです。さらに、そのような生徒が多くなった場合は、この通年着こなし自由の取組みは、



以前の期間を決めた形に戻ってしまうかもしれません。

令和3年度から、環境省からのクールビズ

実施期間(昨年度までは5月1日～9月30日)の呼びかけが廃止され、服装の調整については各自の判断に任せられることになりました。また、大手都市銀行や大企業では通年で軽装(ノータイ等)を勧めています。わが六ヶ所村役場でも、通年でノーネクタイ執務(会議や出張時は除く)としています。『周りに不快感を与える、自分が仕事(勉強)に集中できる頭髪や服装を自分が適切に選ぶ』ことがとても大事になってきているのです。

青森県では『選ばれる青森』への挑戦を県行政運営の基本方針テーマに掲げています。

一中生には『物事を適切に選べる一中生』になってほしいとから願っています。

将来『自立』するための第一歩として、今回の取組みが、みんなで考える良い機会になってくれればと思っています。

赤組応援合戦



白組応援合戦



5月21日(金)12:00まで、左記のQRコードから運動会での応援合戦動画を在校生保護者・期間限定にてご覧になれます。なお、無断で動画を個人で保存したり、SNSへアップロードする事は違法です。また、動画サイトにあるコメント欄への投稿もお控えください。

